

令和7年5月14日

報道各位

新潟市文化政策課

第28回「にいがた市民文学」の作品募集を開始しました —「にいがたライトノベル」部門を新設します—

新潟市では、文芸創作活動発表の場として、応募料無料のコンクール形式で作品を募集し、優秀な作品を掲載した「にいがた市民文学」を毎年発刊しています。

今年度は「にいがたライトノベル」部門を新設し、新潟市に関連するものを取り入れた物語作品を募集し、次年度の「にいがたマンガ大賞」とコラボレーション予定です。

つきましては、より多くの方から作品を応募いただけますよう、広報活動にご協力をお願いいたします。

1 募集部門

小説、詩・歌詞、短歌、俳句、川柳、児童文学、エッセイ・評論、コント、
にいがたライトノベル（計9部門）

※今回より、より親しみやすくするため、「随筆・評論」を「エッセイ・評論」に変更しました。



前回作品集 表紙絵

丹治 直子「青い山のある風景」

2 募集概要

	一般の部	青春の部
年齢区分	19歳以上 (令和8年4月1日時点)	18歳以下 (令和8年4月1日時点)
応募資格	新潟市に在住・在勤・在学されている方または出身の方	
募集期間	令和7年5月1日(木)から 令和7年7月22日(火) 消印有効	令和7年5月1日(木)から 令和7年9月3日(水) 消印有効
賞・副賞	文学賞: 賞状、作品集、 賞金1万円 奨励賞: 賞状、作品集、 図書カード1千円分 佳作: 賞状、作品集	青春大賞: 賞状、作品集、 図書カード2千円分 奨励賞: 賞状、作品集 佳作: 賞状、作品集

3 応募方法 郵送、メールまたは新潟市オンライン申請システム「e-NIIGATA」

【応募先】 〒951-8554（住所不要）

新潟市文化政策課「にいがた市民文学」担当 宛て

E-mail : bunka@city.niigata.lg.jp



e-NIIGATA

「にいがた市民文学」

応募専用フォーム

お問い合わせ：新潟市文化スポーツ部文化政策課（担当：松浦、渋谷）

電話：025-226-2631 E-mail : bunka@city.niigata.lg.jp

HP : <https://www.city.niigata.lg.jp/kanko/bunka/shinko/shinkou/shiminbungaku/index.html>

にいがた市民文学

賞あり

【賞】	賞状・作品集プラス↓
文学賞	賞金1万円
奨励賞（一般）	図書カード千円
青春大賞	図書カード2千円

新潟市の文芸創作活動発表の場としてコンクール形式で作品を募集し、優秀な作品を作品集「にいがた市民文学第28号」に掲載し、販売します。みなさんの創意あふれる文芸作品をお待ちしています。

応募
無料

募集部門

小説、児童文学、コント、エッセイ・評論
詩・歌詞、短歌、俳句、川柳

※作品集には入賞（全部門）、入選（短歌、俳句、川柳）作品を掲載します。



NEW

にいがたライトノベル部門

詳しくは新潟市ホームページをご覧ください。

にいがた市民文学



募集期間

2025
5/1木 → 7/22火

青春の部（18歳以下）5/1木 → 9/3水

受付番号（※運営使用欄）

にいがた市民文学 第28号

応募用紙

メール、インターネットでも
応募できます。詳しくは裏面へ

応募部門 (該当部門 ひとつに○)	①小説 ②児童文学 ③コント ④エッセイ・評論 ⑤詩・歌詞 ⑥短歌 ⑦俳句 ⑧川柳 ⑨にいがたライトノベル		ふりがな	
			作品題名	
原稿 枚数	ふりがな		ふりがな	
枚	氏名		ペンネーム	※ご記入の方のみ、ペンネームで掲載します。
住所	〒 ()		電話番号	
年齢 令和8年4月1日時点	応募資格 (いずれかに○)	(新潟市) 在住・通勤・通学・出身		
歳	応募きっかけ (いずれかに○)	市報・ホームページ・LINE・チラシ(場所:) 過去にも応募したことがある・その他()		

☒ 応募用チェックシート 以下がすべてそろっているか確認し、☒ チェックをしてから封筒に入れてください。
チェックのないものは受理できない場合がありますのでご注意ください。

- ☐ 作品原稿 原稿には氏名やペンネームは書かず、「応募原稿の書き方」等を厳守のうえご応募ください。
- ☐ 応募票 この応募用紙（用紙はコピー可）に必要事項を記入し、1部門に1部ずつ添付してください。
- ☐ 返信用封筒 審査結果通知のため、110円切手を貼り、住所、氏名を明記した封筒を同封してください。
- ☐ 著作権について 商品名・歌詞・その他引用等は著作権の許諾が必要となります。使用する場合は、許諾申請を行ってください。なお掲載にあたり費用が発生した場合は、応募者の負担となります。

主催 新潟市 後援 新潟日報社/朝日新聞新潟総局/毎日新聞新潟支局/読売新聞新潟支局/産経新聞新潟支局、日本経済新聞社新潟支局
NHK新潟放送局/B S N新潟放送/N S T新潟総合テレビ/T e N Yテレビ新潟/U X新潟テレビ2 1

応募規定

募集部門		応募上限		選者	
小説	40枚以内	※小説は本編とは別に あらすじを 2枚以内 で添付。 400字詰め原稿 (20字×20行)	各部門 1人 1作品まで	小船井 秀一（県高文連文芸専門部 元委員長）	
児童文学	30枚以内			藤村 沙希（作家、日本児童文学者協会会員）	
コント	8枚以内			若月 忠信（文芸評論家）	
エッセイ・評論	5枚以内			森澤 真理（新潟日報社特別論説編集委員）	
詩・歌詞	3枚以内			斎藤 健一（詩人、詩誌「穀物」編集人）	
短歌	【一般の部】3首,3句を一編として審査 【青春の部】1首,1句から応募可 新旧仮名づかい明記、短歌、俳句は題も明記		複数部門 応募可	山田 富士郎（歌人、現代歌人協会会員）	
俳句				渡辺 徳治（俳人協会新潟県支部 編集長）	
川柳				神田 義和（新潟県「柳都川柳社」元編集長）	

NEW にいがたライトノベル

概ね1万文字で、新潟市に関連した物語作品を募集！大手出版社編集者が選考します。
優秀作品は、来年度「にいがたマンガ大賞」とコラボレーション！
詳しくは新潟市ホームページをご覧ください。
URL: <https://www.city.niigata.lg.jp/kanko/bunka/shinko/shinkou/shiminbungaku/index.html>

〒 郵送	↓ メール またはインターネット
1. 郵送 (※募集メット消印有効) ① 応募用紙 ② 応募作品 ③ 返信用封筒を入れ 下記宛先まで郵送にてご応募ください。 〒951-8554 (住所不要) 新潟市文化政策課「にいがた市民文学」担当 ☎025-226-2631	2. メール本文に応募用紙記載事項と同内容を入力の上 件名は「にいがた市民文学応募」とし、原稿を添付して bunka@city.niigata.lg.jp へお送りください。 3. 新潟市オンライン申請システム「e-NIIGATA」専用フォーム に必要事項を入力の上、原稿を添付してください。 ※メール・インターネットでのご応募は、返信用封筒の送付は不要です。



応募原稿の書き方・注意

- ① 400字詰用紙 (20字×20行) で、団体名・学校名の記載がないものをご使用ください。※パソコン原稿も同様形式、黒インク、黒ボールペン書きとします。(鉛筆書きコピーしたものは可)
- ② 原稿に氏名・ペンネーム等を記載しないでください。
- ③ 原稿は縦書き・楷書ではっきりと記入し、特殊な読み方の文字にはふりがなをつけます。略字は使用しません。
- ④ 原稿には欄外に ページ数 と 応募部門 を記載し、ページ順に重ねてください。ホチキス留め・糊付けはしません。

小説、児童文学、コント、エッセイ・評論
詩・歌詞、にいがたライトノベル

1/40ページ数を記載する

部門を記載する

小説部門

3行目から作品を開始

題名 ↑ 題名は三マス目から書く。
氏名は書かない

20字×20行で記載する

20 × 20

短歌、俳句、川柳

部門を記載する

短歌部門

※短歌、俳句は題名を記載

題名 ↑ 題名は三マス目から書く。
氏名は書かない

3首・句目

2首・句目

1首・句目

3首/句 一編

原稿用紙は20字×20行を使用

20 × 20

【内容に関するもの】

- ① 応募作品は、応募者本人の自作未発表・未投稿のもの (電子媒体を含む) に限ります。
他のコンクール等に応募したもの、同人誌等へ発表したものは既発表とみなします (二重投稿不可)。
- ② 各注意事項に反するもの、判読しにくい作品は選外とする場合があります。
- ③ 応募受付後の応募の取り下げ、差替え、訂正加筆等ではできません。
- ④ 誤字・脱字・句読点・符号など表記に関わることは、作品集掲載時に訂正させていただく場合があります。
- ⑤ 応募作品は返却しません。
- ⑥ 各部門の入賞・入選作品の著作権は、結果通知の日から1年間新潟市に帰属します。
「にいがたマンガ大賞」とのコラボレーションにあたり、にいがたライトノベル部門の入賞作品の取り扱いについては別に定めます。詳細は新潟市ホームページをご覧ください。
- ⑦ 応募票記入の個人情報「にいがた市民文学発刊事業」の実施にかかわることのみに使用します。
- ⑧ 応募者は応募をもって上記の事項に同意したものとみなします。